

地理歴史研究部 2022 年度文化祭模試(日本史)

[I] 以下の日本史に関する問いに答えよ。(20 点・1 問 2 点)

問一 双方中円墳を描け。

問二 天武天皇の治世で実現したこととして誤っているものを次のア～エから選べ。

- ア 八色の姓制定
- イ 富本銭の鑄造
- ウ 飛鳥浄御原令制定
- エ 部曲の廃止

問三 聖武天皇が 743 年に発布した、開墾した土地の永久私有を許可する法律は何か。

問四 「菜の花や月は東に日は西に」「春の海ひねもすのたりのたりかな」などの俳句を残した一方で、十宜図などの文人画も多数残しているのは誰か。

問五 1853 年に浦賀へ来航したペリーが乗っていた船の名前を答えよ。

問六 ポーツマス条約調印時の日本全権を担い、その後列強諸国との交渉で関税自主権の回復に成功した外相は誰か。

問七 1930 年代に活躍したバイオリニスト・指揮者である貴志康一の出身校はどこか。次のア～オから選べ。

- ア 灘中学校 イ 甲陽学院中学校 ウ 甲南中学校
- エ 関西学院中学校 オ 六甲学院中学校

問八 開成高校(当時は共立学校という)の初代校長を務め、大蔵大臣としては金輸出再禁止や時局匡救事業などを行い、二・二六事件で暗殺されたのは誰か。

問九 戦争文学を代表する作品ながら発禁処分を受けた石川達三の作品を答えよ。

問十 1967 年に東京都知事に就任し、最初の革新首長となったのは誰か。

[Ⅱ] 次の文章を読んで以下の問いに答えよ。(32点・短答1問2点・記述1問4点)

我が国の本土に來襲した敵陸軍は、歴史上 3 軍勢を数える。1274 年の(1)の役・1281 年の(2)の役における元軍の(3)湾への上陸、太平洋戦争におけるアメリカ軍の(4)島と①沖縄への上陸、そして太平洋戦争末期の②ソ連参戦による(5)と③千島列島への侵攻である。

我が国は以上のように三度の本土襲撃を受けたが、これは諸外国に比べると非常に少ないと言える。これは我が国が(A)ことに多く起因するものであろう。

問一 (1)の役について誤っている選択肢を一つ選び、記号で答えよ。

- ア 襲来した元軍には高麗の兵が少なからず含まれていた。
- イ 日本の鎌倉武士は、元軍の集団戦術に大いに悩まされた。
- ウ 元軍は台風によって船舶と兵に甚大な被害を受け、撤退した。
- エ この 5 年前、フビライは元の国字としてパスパ文字を制定した。

問二 元寇が失敗に終わった理由を考えて複数列举せよ。

問三 傍線部①に関して、沖縄戦について誤っている選択肢を一つ選び、記号で答えよ。

- ア 牛島満中将率いる沖縄第 32 軍は、堅固な地下陣地に籠って頑強に抵抗した。
- イ 沖縄の守備兵は 5 月 23 日にその組織的抵抗を終えた。
- ウ 沖縄の学生も戦闘に動員され、鉄血勤皇隊やひめゆり学徒隊などが組織された。
- エ 第 32 軍麾下独立混成第 44 旅団は、シュガーローフの別名で知られる安里 52 高地にて米第 6 海兵師団に多大なる出血を強いた。

問四 傍線部②に関して、以下の問いに答えよ。

- (1) これはとある条約を破つての行動であったが、この条約の名前を答えよ。
- (2) この行動はモスクワ時間 8 月 8 日 18 時頃に開始されたが、この日時となった理由を自分なりに考えて答えよ。

問五 傍線部③に関して、最初に赤軍の上陸を受けた千島列島の島の名前を答えよ。

問六 (1) (A)には我が国の地理的条件が入る。当てはまる適切な短文を答えよ。

- (2) これ以外にも我が国が敵軍の侵攻を、特に 13 世紀以前の古代・中世や室町・戦国・江戸時代に受けなかった理由は多数存在する。このうちの一つを考えて答えよ。

[Ⅲ] 次の問いに答えよ。(48 点)

A 古代日本に関する以下の問いに答えよ。(20 点・問一 1 問 2 点・其他 1 問 3 点)

問一 次のア～エの文章中に誤っている箇所があればその部分を抜き出して訂正し、誤っている箇所がなければ解答欄に○を記入せよ。

- ア 邪馬台国は北方の国々を監視するために一大率という役人を置き、政治・外交の要地にあった末盧国に駐留させた。
- イ 倭は朝鮮半島南部での外交・軍事的立場を有利にするため、5世紀初頭から倭の五王があいついで宋に朝貢した。宋は倭王武の求めに応じて、倭・新羅・百済・加羅・秦韓・慕韓六国の軍事権を認めた。
- ウ 皇極天皇の時代には淳足櫛が設けられ、斉明天皇の時代には北方に阿倍比羅夫が派遣された。
- エ 律令制下の官僚制においては、神祇官・太政官のほかに官吏を觀察する御史台や軍事組織としての衛府が置かれた。なお、衛府は衛門府、左・右兵衛府、左・右衛士府にわかれ、合わせて五衛府と称された。

問二 養老律令は大宝律令とほとんど変わらないとされている。養老律令の条文の一部として誤っているものを次の①～④から選べ。

- ①戸籍は、恒に五比留めよ。其れ遠き年のは、次に依りて除け。近江の天津の宮の庚午の年の籍は除くことせず。
- ②兵士の上番せむは、京に向はむは一年、防に向はむは三年。……凡そ兵士の京に向ふをば、衛士と名づく。
- ③初めて京師を修め、畿内・国司・郡司・関塞・斥候・防人・駅馬・伝馬を置き、鈴契を造り、山河を定めよ。
- ④田は、長さ卅歩、広さ十二歩を段と為よ。十段を町と為よ。段の租稻二束二把。町の租稻廿二束。

問三 以下の文章を読んで問いに答えよ。

5世紀以降、倭と朝鮮半島や中国との盛んな交流によってさまざまな技術や文化が倭に流入した。これらは主として朝鮮半島からの渡来人による。ヤマト政権は彼らを韓鍛冶部、陶作部、錦織部、鞍作部などの技術者集団に組織した。また、ヤマト政権のさまざまな文書を作成していたのも史部と呼ばれた渡来人であった。記紀にも西文氏の祖とされる王仁や東漢氏の祖とされる(ア)、秦氏の祖とされる(イ)らの渡来の説話が記されている。

- (1) 空欄(ア)(イ)に当てはまる人名を答えよ。

- (2) 下線部について、仏教も百済から公伝したものであるが、公伝した年代には主に二つの説が存在する。この内 538 年説の根拠となった厩戸皇子の伝記の名を漢字八字で答えよ。

B 室町時代に関する以下の問いに答えよ。(28 点・短答 1 問 2 点・記述、並替 1 問 4 点)

問一 (1) 北朝第五代天皇は誰か。

- (2) 南朝で正平という年号が使われていた間に北朝で改元された回数は何回か。
(3) 応仁の乱を逃れて地方に下った一条氏が京都を懐かしんで始めたと言われる「大文字の送り火」は何市で行われているか。
(4) 明の医学書『医書大全』を翻訳して刊行した堺の医師は誰か。

問二 能に関する以下の問いに答えよ。

- (1) 灘校古典文化同好会能楽班の流派は何か。ただしシテ方である。
(2) 太鼓方の流派をすべて答えよ。
(3) 能の形の一つである「ヒラキ」の手順を説明せよ。



- (4) 右の能面の名を答えよ。

問三 室町時代の仏教に関する以下の問いに答えよ。

- (1) 次の①～⑧の中から鎌倉五山である寺院を選び、序列の順に並び替えよ。

- ①浄妙寺 ②建長寺 ③建仁寺 ④寿福寺
⑤浄智寺 ⑥万寿寺 ⑦円覚寺 ⑧東福寺

- (2) 次の説明を読み、ア～ウの表す人物名を答えよ。

- ア 夢窓疎石に学び明に留学した後、足利義満に信任され等持寺・相国寺で住持を務めた。イの人物とともに五山文学の全盛期を築いた。1405 年没。
イ 夢窓疎石に学び、足利義満や足利基氏の信任を得て建仁寺・南禅寺で住持を務めた。アの人物と並ぶ五山文学の双壁。1388 年没。
ウ 夢窓疎石の甥で弟子。1379 年に初代僧録に就任した。相国寺創建に際して師である故夢窓疎石を開山とし、自らは第二世住持となったことでも知られる。